

外国人集住都市会議 はままつ2015

群馬・東京・静岡ブロック

掛川市長

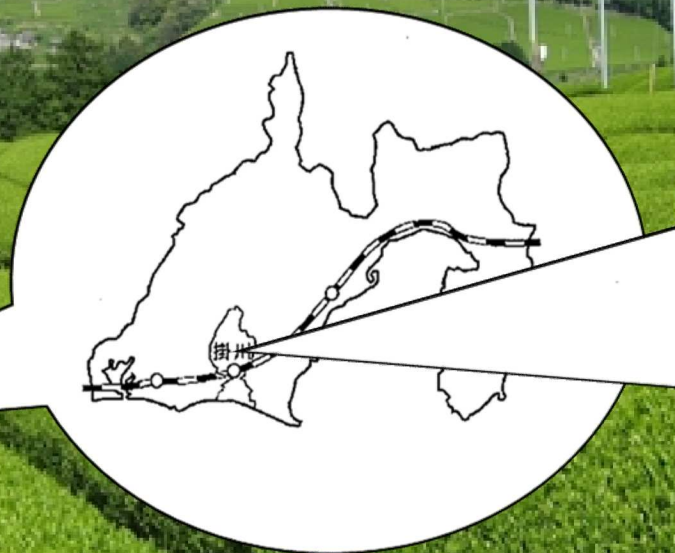
松井 三郎

Saburo Matsui

掛川市の概要

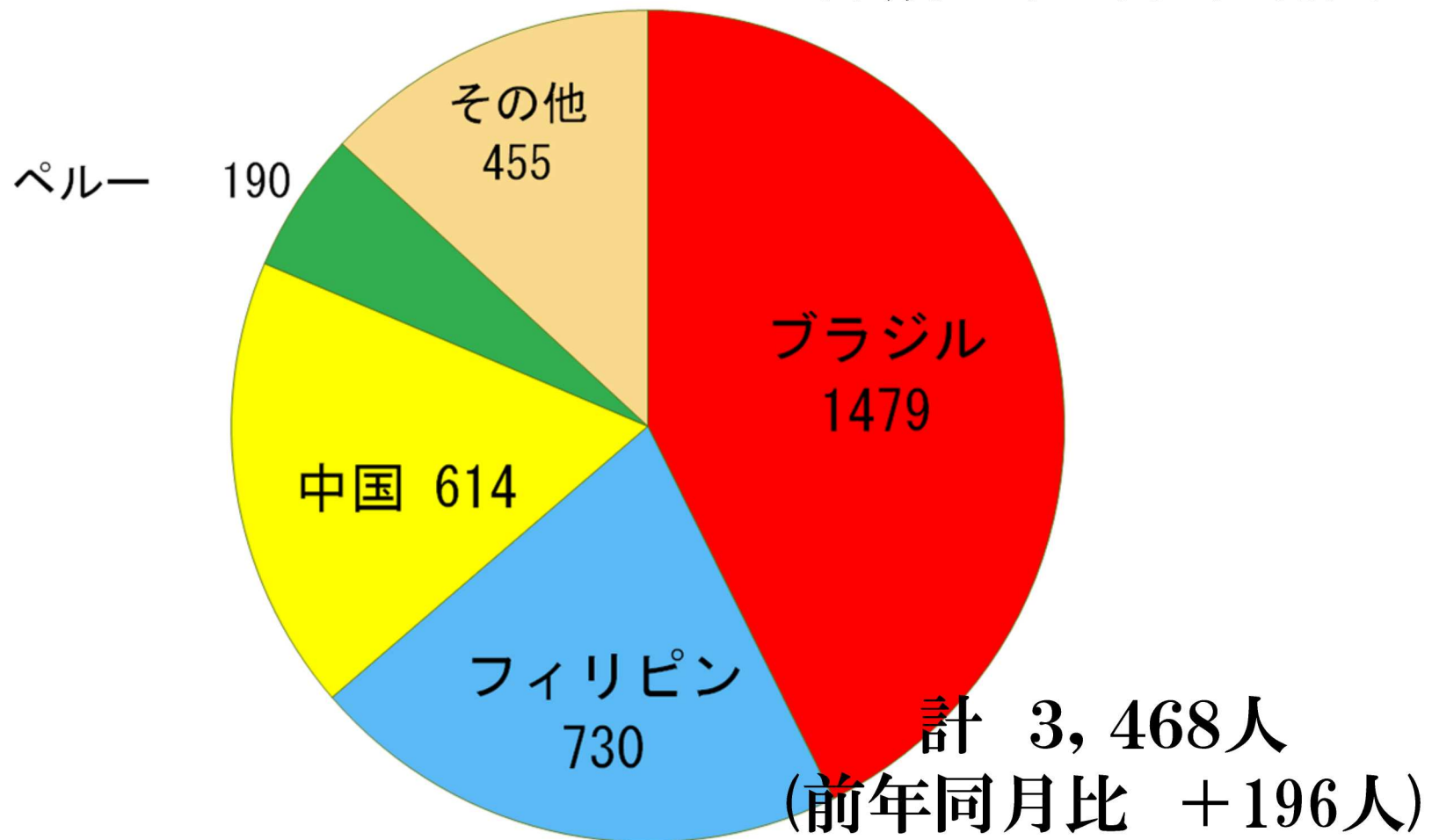
人口 117,576人(平成27年12月1日現在)

<位置>



掛川市の外国人住民数

(平成27年12月1日現在)



小・中学校への 外国籍児童生徒の在籍状況

市内の小学校22校中18校に128人、中学校9校中8校に65人の外国人児童・生徒が在籍

	1位 (人数)	2位 (人数)	3位 (人数)	4位 (人数)	その他 (人数)	計
小学校	ブラジル (82)	フィリピン (21)	中国 (12)	ペルー (12)	アルゼンチン (1)	128
中学校	ブラジル (43)	フィリピン (12)	中国 (5)	ペルー (3)	キューバ、 インドネシア (2)	65

このうち、日本語指導を要する児童・生徒が、
小学校に77人、中学校に27人在籍している。

掛川市の主な取り組み等①

1. 日本語教室の開講



AEDを
使用した
応急法の
講座



書道教室

2. 外国人児童生徒支援員の派遣



冬休みの
宿題
(書き初め)
の支援



プリント
課題の
支援

掛川市の主な取り組み等②

3. JICEによる外国人就労・定着支援研修の活用



駅前教室(年間2期)、
大東教室(年間3期)を
活用
就労に必要な言葉遣
い、知識、マナー等を
学習

4. 「虹の架け橋教室」の活用



不就学、自宅待機の子どもを
就学へとつなげる書記支援教室
掛川市からは15人が通級
(平成26年度)

※引用元：平成26年10月10日 朝日新聞

課題

1 「ダブルリミテッド」の子どもや就学年齢を過ぎた若者など、日本語教育が必要な外国人住民の能力や状況は様々
→きめ細かな対応や日本語教師の確保

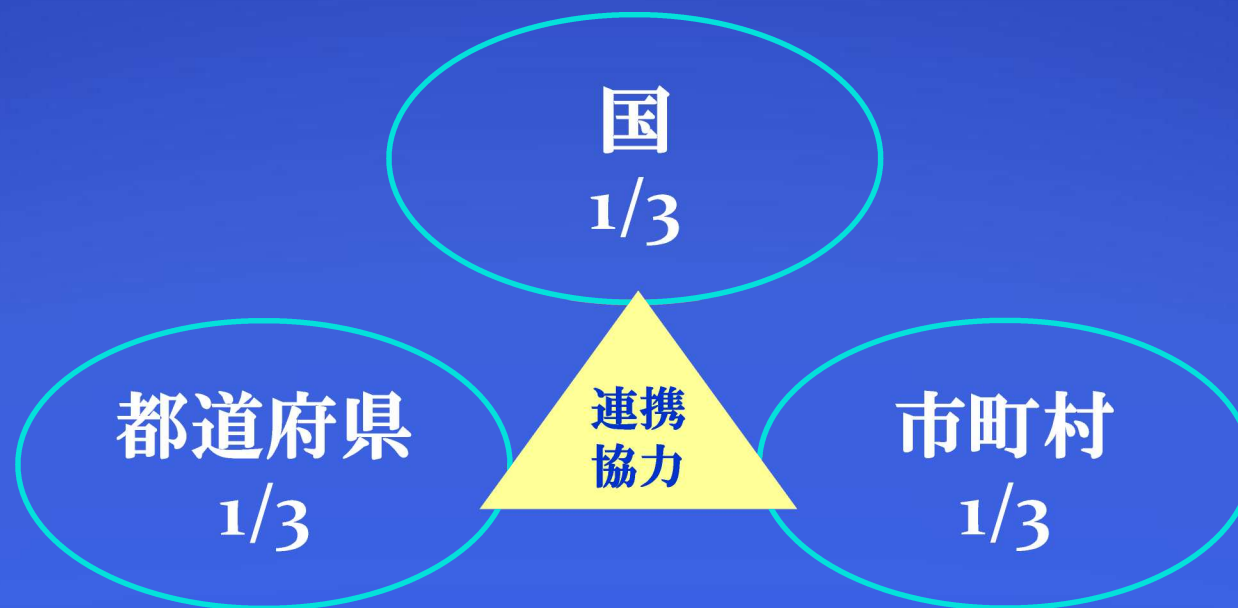
2 日本語ができないことで、必要な情報が行き届かない恐れがある

国への投げかけ

(文部科学省)

1 外国人の子どもの日本語学習支援について

- ・不就学者を就学につなげる「定住外国人の子どもの就学促進事業」の継続
- ・初期指導教室設置に向けた支援



国への投げかけ

(厚生労働省)

- 2 企業や事業所に対する外国人従業員への日本語学習支援の実施の指導及び必要となる講師の派遣や資金の助成等の支援の検討
- 3 事業の実施に際する外国人集住都市会議会員都市等において培われてきた日本語教室開催のノウハウの活用